

別記様式

議 事 録

会議の名称	第1回岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例検討委員会
開催日時	令和元年6月27日(木) 10時00分から11時50分まで
開催場所	岩倉市役所7階 会議室7
出席者 (欠席委員・説明者)	委員：峯岸委員、稲本委員、丹羽委員、田中委員、石黒委員、 堀尾委員、大矢委員、渡辺委員、片岡委員 欠席者：廣中委員 事務局：神山課長、今枝統括主査、水谷主任、真野主任、鈴木主事 (商工農政課) 野田事務局次長(商工会) オブザーバー：江口、倉地(中小企業家同友会) 加藤(地域問題研究所)
会議の議題	(1) 委員長及び副委員長の選任について (2) 全体スケジュールについて (3) これまでの取組みについて (4) 岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例(素案)について
議事録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> その他
記載内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の委員長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他()
会議に提出された 資料の名称	資料1：岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例検討委員会委員 名簿 資料2：岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例検討委員会条例 資料3：全体スケジュール 資料4：(仮称)岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例制定に向 けた懇談会実施状況について 資料5：岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例(素案)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、結論等)

・別紙のとおり

別紙

1 開会

2 委嘱状交付

市長から各委員に交付

3 あいさつ

市長からあいさつ

4 自己紹介

各委員、事務局の自己紹介

(市長退席)

5 議題

(1) 委員長及び副委員長の選任について

「岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例検討委員会条例」第6条第1項に基づき、委員の互選により選出。

・事務局より委員長に識見を有するものとして峯岸教授、副委員長に市職員の片岡委員を提案したところ、異議なしで承認される。

(2) 全体スケジュールについて

事務局より「資料3」を用いて説明した。

→質問：なし

(3) これまでの取組みについて

事務局より「資料4」を用いて説明した。

→質問：なし

(4) 岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例（素案）について

※条例（素案）については、(仮称)岩倉市中小企業・小規模企業振興基本条例制定に向けた懇談会でまとめたもの。

事務局より「資料5の内前文」を読み上げ、各委員一人ずつ意見を述べた。

● 1～2段落目

委員	・道路交通網の話があるが、岩倉市の交通の利便性についてもっと強く出しても良いのではないかと。
委員	・懇談会で議論されてこのような形となった。表現の仕方の話だと思う。
委員	・市民は、交通の便利さ故に買い物等で市外に出てしまう。
委員長	・前文の構成としては、前半に過去、中盤に現在、後半に未来となる。今回の話は、後半に課題解決をしていきたいという意味での一文が記載されると良いと思う。

委員	・便利さ故に市民が買い物等で市外に出るという課題は、懇談会でも話が出ていた。前文であまりマイナス意見を入れなくなかった。
委員	・岩倉市のような小さい市で3つ駅があるのは、大きな利点となるので、前文に加えても良いのでは。
委員	・懇談会ではその話は出ていない。
委員	・岩倉の旧街道、織田伊勢守も入れた方がよいではないか。
委員	・個人的に鉄道の利便性についてもっと入れてもよいと思う。
委員	・名古屋コーチンを盛り込んでどうか。
委員長	・小牧市もブランドとなっている。名称に名古屋とついていることもあり、ややこしいので、前文には載せない方向にする。
委員	・団地はあるが大きな建物があるわけではない。ベッドタウンという記載は少しかっこよすぎる言葉ではないか。
副委員長	・山内一豊が誕生の地と言い切ってよいのか。国道には～線といわないので、～号と言い切る。駅の話ももう少し加えた方がよいと思う。
オブザーバー	・先ほどのベッドタウンの認識は、ニュータウンの間違えではないか。表記はベッドタウンのまま問題ないと思う。 ・もっと繊維業との関わりなど過去の産業についての文言を入れた方がよい。
委員長	・すべての要素を入れる必要はないが、後の文章とのバランスを考えて、再検討することとする。

● 3段落目

委員長	・現在岩倉市の中心の産業はなにか。突出するものがなければ、今回の表現で問題ない。
副委員長	・前半の表現が具体的な一方で、後半の表現はぼやっとしているのではないか。
委員	・文章にすると、具体的な表現が難しいので、抽象的な表現が多くなっている。
委員	・小牧市と一宮市の流通の受け渡しになっていて、岩倉独自の産業は思いつかない。
委員	・個々の協定、協議会名が具体的に記載してあるのはどうなのか。
委員長	・他の自治体で具体的な名前を出しているところは見ることがない。具体的な名称ではなく、少し表現を見直してもよいのかもしれない。
委員	・次の段落でも「～大切となります。」とあるので、重複は避けるべき。 ・現在岩倉市に代表的な産業がないことは課題ととらえるよりも、これから新しい地域密着の産業が生まれることがあると、可能性につなげると良いのではないか。
委員長	・次の段落に移りたいので、もし意見があれば、最後にまとめてお願いしたい。

● 4～5段落目

委員	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトシティという文章は適切か。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 現在コンパクトシティは、地域内で生活が完結するという意味合いになっている。この前文内では、少し違和感がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ここでは面積が小さいという意味で書いたので、表現を再考しても良いと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトシティやベッドタウンなど、表現がカタカナになると解釈が分かれてしまうので、どう解釈してよいか分からなくなる。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 4～5段落の内容が薄いと感じる。後半にボリュームを出すべき。 4段落目をもう少し増やすか、3段落目と4段落目を合体させてもよいのではないか。 未来に向けて中小企業が何度でもチャレンジ（挑戦）できるという意味合いの言葉があってもよい。
オブザーバー	<ul style="list-style-type: none"> コンパクトシティは岩倉市にとって良い言葉である。地域内循環は資源循環に置き換えても良いと思う。
オブザーバー	<ul style="list-style-type: none"> 3段落目の具体的な協定名等は、これまでの経緯として記載することは良いと思うが、協定名をそのまま記載するかは、検討が必要。 5段落目で「実現のために」とあるが、何の実現かがわかりにくいので、きちんと今回の条例の目的に沿った産業についての記述を追加すべきではないか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 産業についての記載を入れた方がよい。商工会のビジネスサポートセンターについてもプラス材料として前文に入れるか再検討をする。 今回前文の文章はたたき台なので、今後より良い文章をつくっていきたい。

6 その他

- ・今後の日程調整について、事務局より説明した。
- 次回の開催日時は調整後各委員に連絡する。